

企画提案特定基準

【企業の実績】

評価項目		判断基準	配点
企業	業務実績	企業としての業務実績件数 (ア)実績件数が多いほど優位に評価する。 (イ)火葬炉数が多い(12炉以上)斎場の業務実績は、より優位に評価する。	5

【配置予定技術者実績】

管理技術者	業務実績	業務実績の十分な技術者の配置 (ア)実績件数が多いほど優位に評価する。 (イ)火葬炉数が多い(12炉以上)斎場の業務実績は、より優位に評価する。	5
主担当技術者	業務実績	業務実績の十分な技術者の配置 (ア)実績件数が多いほど優位に評価する。 (イ)火葬炉数が多い(12炉以上)斎場の業務実績は、より優位に評価する。	5
照査技術者	業務実績	業務実績の十分な技術者の配置 (ア)実績件数が多いほど優位に評価する。 (イ)火葬炉数が多い(12炉以上)斎場の業務実績は、より優位に評価する。	5

【業務の実施方針・実施体制 及び 提案テーマ】

業務の実施方針	業務に対する理解度、実施方針の独自性・有効性・具体性、業務履行上の配慮事項の具体性・有効性に着目し、優位な内容を高評価とする。	10
業務の実施体制	業務執行の役割分担が明確で、必要な人員、業務実績十分な技術者が配置され、円滑な業務の履行が期待できるかに着目し、優位な内容を高評価とする。	5
提案テーマ1	提案テーマに関する理解度・適切性、提案内容の独自性・有効性・具体性及び説明者(管理技術者)の評価(理解度・専門性・意欲)に着目し、優位な内容を高評価とする。	20
提案テーマ2		20
提案テーマ3		20
提案テーマ1	要求水準等に関する提案 呉市斎場次期事業方式(施設改修型DBO方式)、事業期間(20年)、改修(更新)計画(建物・建築設備及び火葬炉設備)を的確かつ円滑に進めるための特に重要事項を示し、改修・管理運営を行う上での留意点、また、想定される課題と対処方法及び解決策について示すこと。	
提案テーマ2	業務スケジュールに関する提案 次期事業の管理運営期間始期は令和8年4月であるため、概算事業費の算出から実施方針の策定・特定事業の選定及び事業者の募集・選定・契約まで一連の業務及び関連業務を行わなければならないことから、事業進捗に遅れの出ないスケジュール案を示すこと。	
提案テーマ3	概算事業費に関する提案 令和5年度に呉市で実施した「呉市斎場における次期事業の事業手法検討業務報告書」で概算事業費を示しているが、施設の目標使用年数を65年としたため、令和42年度までの使用を見据えた事業費の再検討をした上で、20年間の債務負担行為限度額の設定や起債条件等の財源計画を含めた事業費に関する精度を高める方法について提案を示すこと。	

【参考見積金額】

③ 配点×最低参考見積金額÷参考見積金額 本プロポーザル参加者のうち最低参考見積金額を満点とし、他の提案者を相対的に評価する。少数の取り扱い は少数第2位を切り捨てる。	5
--	---

合計点	100
-----	-----